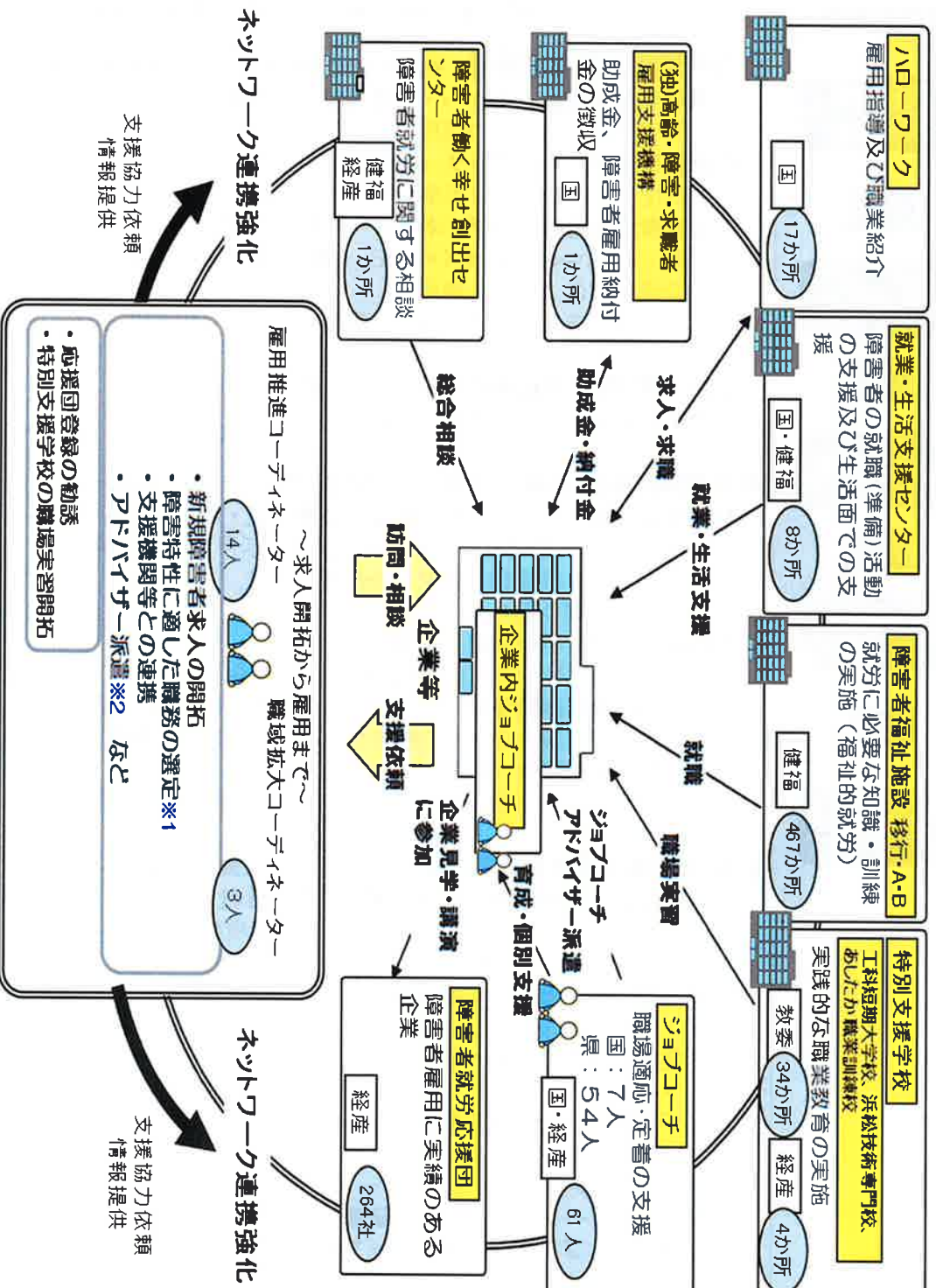


障害のある人の雇用促進事業（令和4年度）


雇用の流れ	事業内容 ※各事業の内容については抜粋
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; background-color: #333; color: white; margin-bottom: 10px;">理解促進 機運醸成</div> <div style="text-align: center; font-size: 2em; margin-bottom: 10px;">↓</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; background-color: #333; color: white; margin-bottom: 10px;">雇用の検討</div> <div style="text-align: center; font-size: 2em; margin-bottom: 10px;">↓</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; background-color: #333; color: white; margin-bottom: 10px;">職務選定等</div> <div style="text-align: center; font-size: 2em; margin-bottom: 10px;">↓</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; background-color: #333; color: white; margin-bottom: 10px;">就業体験受入</div> <div style="text-align: center; font-size: 2em; margin-bottom: 10px;">↓</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; background-color: #333; color: white; margin-bottom: 10px;">雇用開始</div>	<p>障害者雇用企業支援事業 受託者 認定NPO法人オールしずおかベストコミュニティ</p> <ul style="list-style-type: none"> ○障害者雇用促進セミナー・企業見学会（3回） <ul style="list-style-type: none"> ・障害者就労応援団の活用 ○障害者雇用ガイドブック（5,000部） <ul style="list-style-type: none"> ・制度や支援機関、雇用事例等を掲載した冊子を配布 ○障害者雇用推進コーディネーター配置（14名） <ul style="list-style-type: none"> 【R3：17名⇒R4：14名（+下記、職域拡大コーディネーター3名）】 ・企業訪問による求人開拓 ・障害のある人の能力に適した職務選定等について助言 ・求人情報のマッチング支援 ○精神障害者雇用推進アドバイザー配置 <ul style="list-style-type: none"> ※外部アドバイザー派遣へ事業見直し <p>障害者職域拡大事業（R4新規） 受託者 株式会社サン・プランナー</p> <ul style="list-style-type: none"> ○職域拡大コーディネーター配置（3名（東・中・西：各1名）） <ul style="list-style-type: none"> ・PCや就労支援機器等のデジタル技術を活用した職務選定 ・テレワーク等多様な働き方の提案、助言 ・求職者の掘り起こしとマッチング支援 ○外部アドバイザー派遣（72回） <ul style="list-style-type: none"> ・精神保健福祉士や社会保険労務士、先進企業等を企業へ派遣 ○就労支援機器体験会※1（2回）（※1 単独事業で別々に実施予定） <ul style="list-style-type: none"> ・就労支援機器の使い方の解説や活用事例の紹介、操作体験 ○オンライン面接会（6回） <ul style="list-style-type: none"> ・HWで実施する面接会場でオンラインでの面接機会を提供 <p>障害者職場定着支援事業 受託者 認定NPO法人浜松NPOネットワークセンター</p> <ul style="list-style-type: none"> ○精神障害者職場環境アドバイザー配置（96社） <ul style="list-style-type: none"> ・従業員への障害に対する理解促進、職場環境整備の支援 ・1社あたり3回（研修会、相談会、事前調整） ○ジョブコーチ派遣（支援対象300人） <ul style="list-style-type: none"> ・1人当たり最大12回まで派遣 ○企業内ジョブコーチへのアドバイス支援（280回） <ul style="list-style-type: none"> ・ジョブコーチスーパーバイザーによる個別支援 ○県ジョブコーチ養成研修（2回） <ul style="list-style-type: none"> ・座学研修5日間×2回 ・対象：各回60名、ジョブコーチ希望者、企業の担当者等 ○県ジョブコーチスキルアップ研修（10回） ○企業内ジョブコーチスキルアップ研修※2 【R3：5回⇒R4：3回】 <ul style="list-style-type: none"> （※2 障害者雇用企業支援事業で実施） ・開催回数：座学1日×3回（定員50人程度／1回）
共通支援	<p>就労相談員配置事業 受託者 認定NPO法人オールしずおかベストコミュニティ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1名配置（場所：障害者働く幸せ創出センター） ・障害のある人、家族、企業等からの相談

【就労支援体系図】



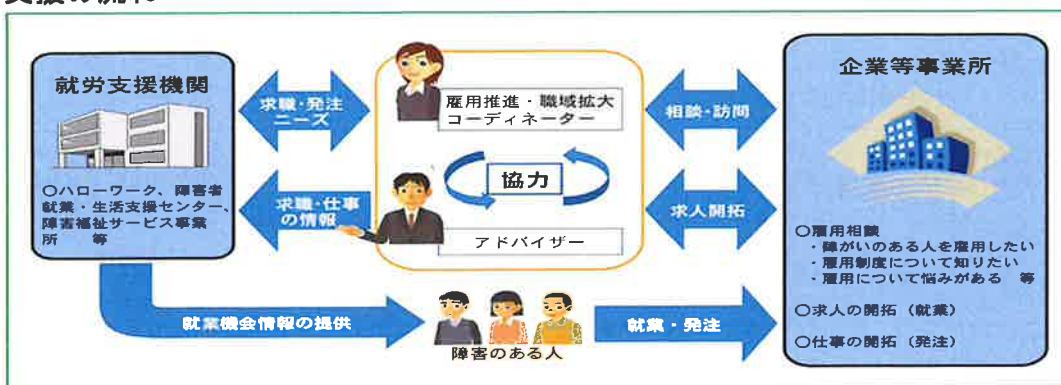
※1 雇用推進コーディネーター：幅広い職務を想定
 職域拡大コーディネーター：PC、就労支援機器等を活用した職務、テレワーク就労における職務等に特化（多様な働き方の提案）
 ※2 年間72回上限（アドバイザー：社会保険労務士、精神保健福祉士、テレワーク等の専門家）、その他、応援団企業の協力も想定

1 事業の概要

事業内容	内 容
(1) 障害者雇用推進コーディネーター配置 (14人)	<p>コーディネーターを14人配置し、障害者のための求人開拓からマッチングまでを一元的に支援をする。(新規雇用目標人数 475人)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ハローワーク、障害者就業・生活支援センターと連携し、求人開拓を目的とした事業所訪問 ・求人開拓情報の活用と実雇用に向けたマッチング支援 ・ハローワークと連携し、法定雇用率未達成企業に対する障害者雇用に向けた働きかけ及び支援 ・障害のある人の能力に適した職務の選定や受入体制の整備等についての助言、支援機関の紹介など
(2) 外部アドバイザー派遣	<p>企業の希望や実情に応じ、雇用推進コーディネーターや職域拡大コーディネーターの企業訪問に同行し、企業が抱える課題に対する専門的な助言を行う(上限72回)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アドバイザー 精神保健福祉士・・・精神障害のある人の就労に助言 社会保険労務士・・・就業規則や就労環境の整備等に関する助言 先進企業(応援団活用)・・・先進的なノウハウについて助言 等 <p>※障害者職域拡大事業(職域拡大コーディネーター)で実施</p>
(3) 雇用促進セミナー・見学会 (事業主向け)	<p>障害者雇用先進的に取り組んでいる企業等の講演や職場見学を行うセミナーを実施し、具体的な取組方法を学んでもらう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・先進的な取組の紹介 ・障害者就労応援団の協力(応援団登録の推進) ・開催回数 3回(オンライン)
(4) 事業主のための障害者雇用ガイドブック作成・配布	<p>ガイドブックにより、支援制度等の紹介と理解促進を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障害者雇用の進め方 (法制度、手順、就労支援機器の活用、助成制度等、支援機関の役割、職場定着、ジョブコーチ) ・障害のある人の雇用事例 ・障害者就労支援体制マップ ・約50ページ、5,000冊 

※ 委託先 特定非営利活動法人オールしずおかベストコミュニティ

支援の流れ



2 事業実績

(1) 障害者雇用推進コーディネーター活動実績

年 度	訪問事業所件数 (実数)	関係機関等 訪問件数	求人開拓 件数①	雇用確認 人数②	雇用率 ②÷①
29年度	11,484件	6,222件	1,087件	419人	38.5%
30年度	11,594件	5,911件	1,068件	581人	54.4%
R元年度	12,156件	6,531件	1,135件	578人	50.1%
R2年度	13,309件	6,985件	900件	537人	59.7%
R3年度	12,189件	6,714件	1,272件	562人	44.1%

※ 求人開拓事業所数は、求人票提出又は求人票提出予定（求人意向確認）事業所数

※ 雇用確認人数は、事業所や安定所の任意の協力の下に、コーディネーターが確認した数

(2) 障害者雇用推進コーディネーター雇用確認人数障害種別状況及び精神障害者雇用推進アドバイザー活動実績

年 度	雇用確認人数	身体障害者数	知的障害者数	精神障害者数	その他障害者数 (発達障害、難病)
29年度	419人	100人	109人	201人 (24人)	9人
	100%	23.9%	26.0%	48.0%	2.1%
30年度	581人	146人	186人	229人 (79人)	20人
	100%	25.1%	32.0%	39.4%	3.4%
R元年度	578人	132人	182人	231人 (97人)	33人
	100%	22.8%	31.5%	40.0%	5.7%
R2年度	537人	73人	226人	197人 (60人)	41人
	100%	13.6%	42.1%	36.7%	7.6%
R3年度	562人	76人	265人	198人 (79人)	23人
	100%	13.5%	47.2%	35.2%	4.1%

※ 平成29年度(12月から3月まで)・30年度から精神障害者雇用推進アドバイザー実績を含む。()内人数が精神障害者雇用推進アドバイザー実績

(3) 障害者雇用促進セミナー・見学会（令和3年度実績）

地区	日 程	内 容	講 師（業種）	テーマ	参加者数
中部	10月28日 (木)	セミナー 現場紹介	静岡信用金庫 (金融業)	「定着を求めて～私たちが取り組んできたこと～」	34人
東部	10月26日 (火)	セミナー 現場紹介	ケンコーマヨネーズ株式会社 静岡富士山工場（食品製造業）	「適材適所による障害者雇用」	26人
西部	10月21日 (木)	セミナー 現場紹介	株式会社佐藤工機 (港湾運送事業等)	「障害者雇用の取組」	28人

合計 88人

障害者職域拡大事業（令和4年度新規）

1 概要

障害のある人の職域を拡大し活躍の場を増やすため、「障害者職域拡大コーディネーター」を配置し、障害のある人の希望や能力に応じ、デジタル技術等を活用した職務の選定や多様な働き方に関する提案や助言をする等、従来の単純作業中心の雇用にとらわれることなく、マッチングを支援を実施。

精神保健福祉士、社会保険労務士等を企業にアドバイザーとして派遣し、企業が抱える課題に対応するほか、就労支援機器体験会、障害のある人のオンライン面接会を実施。（障害者雇用企業支援事業においても活用する。）

2 内容

区分	内容
職域拡大コーディネーター配置【3人】	<p>職域拡大コーディネーターを3人配置し、デジタル技術等を活用した職務の選定やテレワーク等多様な働き方の提案を行い、単純作業中心の雇用にとらわれることなく、マッチングを支援する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規雇用目標人数 110人（コーディネーター1人あたり37人） ・企業訪問による求人開拓（業務分析と多様な仕事の切り出し）、デジタル技術や就労支援機器の活用、テレワーク提案 ・PCスキルのある求職者の掘り起こしとマッチング支援
外部アドバイザーの派遣	<p>企業の希望や実情に応じ、雇用推進コーディネーターや職域拡大コーディネーターの企業訪問に同行し、企業が抱える課題に対する専門的な助言を行う（上限72回）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アドバイザー 精神保健福祉士・・・精神障害のある人の就労に助言 社会保険労務士・・・就業規則や就労環境の整備等に関する助言 先進企業（応援団活用）・・・先進的なノウハウについて助言 等 <p>※障害者職域拡大事業（職域拡大コーディネーター）で実施</p>
オンライン面接会（6回）	<p>ハローワークで実施する障害のある人の合同面接会において、オンラインでの面接機会を提供する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オンライン専用ブース、PC機器3台の設置、通信環境確認、サポート
就労支援機器体験会（2回）	<p>就労に役立つ支援機器（拡大読書器、画面拡大ソフト、デジタル補聴支援システム等）の紹介と体験会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・（独）高齢障害求職者雇用支援機構中央障害者雇用情報センター就労支援機器アドバイザーを講師として招聘

※ 委託先 株式会社サン・プランナー

1 事業の概要

事業内容	内 容
(1) 精神障害者職場環境アドバイザー派遣事業（平成30年度～）	<p>企業の従業員の精神障害に対する理解促進、共に働く環境を整備するため、職場環境アドバイザー（※支援経験豊富なジョブコーチ15人）が職場に出向き、従業員を対象とした研修会・相談会を開催する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支援対象 96社 ・研修会の実施（精神障害のある人の就労前） トラブル解決事例、失敗事例等を紹介することで、精神障害のある人と共に働くことに対する従業員の心配や不安、疑問等を解消する。 ・相談会の実施（精神障害のある人の就労後） 共に働いてから生じた従業員の悩みや不満、疑問等を解消する。
(2) ジョブコーチ派遣事業	<p>障害のある人が職場の習慣や人間関係に適応し、定着して働いていくことができるようにするため、作業工程の工夫等きめ細かな配慮やサポートを行うジョブコーチを民間事業所等へ派遣する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ジョブコーチの人数 54人（令和4年4月1日現在） ・支援対象 300人（1人あたり12回） ・障害のある人への支援 仕事に適応する（作業能率を上げる、作業ミスを減らす）ための支援 人間関係、職場のコミュニケーションや基本的労働習慣、通勤支援 ・事業主への支援 障害を適切に理解し配慮するための支援 仕事の内容や指導方法を改善するための助言、提案等 ・家族への支援 安定した職業生活を送るための関わり方に関する助言
(3) ジョブコーチスーパーバイザーによる企業内ジョブコーチへのアドバイス支援（令和2年度～）	<p>ジョブコーチスーパーバイザー（※支援経験豊富な県ジョブコーチ18人）を、企業内ジョブコーチの要請に応じて派遣し、支援困難なケースへの助言や提案を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支援回数 280回 ・生活改善を伴う事例への対応 ・障害特性の多様な精神・発達障害者、重複障害者への対応 ・特例子会社やワークステーション立上げ等大規模プロジェクトへの対応 ・休業等から復職する事例への対応（就労時間や職務等への助言、提案）
(4) ジョブコーチ養成研修	<p>県ジョブコーチとしての活動を希望する者や企業等で障害のある人の労務管理・現場管理を行う担当者、障害者就労支援施設等の担当者を対象にジョブコーチ養成研修を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催回数 5日間×2回（令和2年度から1回増）（オンライン）
(5) 企業内ジョブコーチスキルアップ研修（令和2年度～）	<p>企業等で障害のある人の労務管理・現場管理を行う担当者を対象に、スキルアップ研修を開催し、企業内ジョブコーチの先進的な取組や多様化する障害特性等を学ぶ機会を提供することで、企業内ジョブコーチの資質維持・向上を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催回数 3回（オンライン）

※ 委託先 (1)～(4) 特定非営利活動法人浜松NPOネットワークセンター
(5) 特定非営利活動法人オールしずおかベストコミュニティ

ジョブコーチ支援の流れ



2 事業実績

(1) 精神障害者職場環境アドバイザー派遣

年 度	支援事業所数	支援日数	内 訳			雇用又は継 続人数
			事前調整	研修会	相談会	
R 元年度	125 社	297 日	149 日	88 日	60 日	87 人
R 2 年度	152 社	290 日	110 日	113 日	67 日	90 人
R 3 年度	124 社	313 日	133 日	111 日	69 日	62 人

(2) ジョブコーチ派遣

(単位：人)

区 分	合計	内 訳						
		性 別		年 齢 別				
		男	女	20 歳 未 満	20~30 歳 未 満	30~40 歳未 満	40~50 歳未 満	50 歳 以 上
29 年度	311	203	108	43	107	69	53	39
30 年度	323	209	114	49	111	74	53	36
R 元年度	316	194	122	46	117	55	50	48
R 2 年度	320	206	114	71	98	51	60	40
R 3 年度	318	190	128	73	112	49	50	34

区 分	合計	内 訳										
		障 害 別				地 区 別			就職希望者		定着希望者	
		身体	知的	精神	発達 他	東部	中部	西部	うち 就職	うち 定着		
29 年度	311	30	146	68	67	84	92	135	151	92	160	135
30 年度	323	22	153	81	67	87	92	144	170	114	151	128
R 元年度	316	23	137	83	73	98	75	143	178	121	138	113
R 2 年	320	19	153	58	90	107	75	138	158	117	162	130
R 3 年	318	21	113	49	135	121	68	129	156	98	162	151

※ R3 就職率：117 人 ÷ 158 人 = 62.8% R3 定着率：151 人 ÷ 162 人 = 93.2%

(3) ジョブコーチスーパーバイザーによるアドバイス支援（令和 2 年度～）

区 分	合計		内 訳（社）			
	支援社数 （社）	支援回数 （回）	生活改善を 伴う事例へ の対応	特性の多様 な障害者へ の対応	大規模プロ ジェクト等 への対応	その他
R 2 年度	134	257	27	55	3	49
R 3 年度	151	338	24	146	4	149

(4) ジョブコーチ養成研修

【令和3年度 実績】(WEB開催) 受講人数 計87人 修了者 計77人

※「企業内ジョブコーチ」養成のため、企業担当者を積極的に勧誘

第1回	第2回	9:40~10:00	開講式 オリエンテーション
7月20日 (火)	8月24日 (火)	10:00~11:00	① 障害者雇用の支援制度 小澤 久好 (浜松公共職業安定所 主任 就職促進指導官)
		11:10~12:10	② 職業リハビリテーション概論 小田 訓 (静岡障害者職業センター 所長)
		13:10~14:10	③ 聴覚障害の特性と職業的課題 井村 燐太 (静岡県立沼津聴覚特別支援学校)
		14:20~15:20	④ 高次脳機能障害の特性と職業的課題 ~見えない障害の理解~ 建木 良子 (NPO法人えんしゅう生活支援net ワークセンターふたば 統括所長)
7月22日 (木)	8月26日 (木)	10:00~11:00	⑤ 視覚障害の特性と職業的課題 土居 由知 (静岡県視覚障害者情報支援センター センター長)
		11:10~12:10	⑥ 発達障害の特性と職業的課題 内山 敏 (浜松市発達相談支援センタールピロ 所長)
		13:10~14:10	⑦ 障害者就業・生活支援センターの活動 木村 清子 (富士障害者就業・生活支援センターチャレンジ センター長)
		14:20~15:20	⑧ 障害当事者の発表
7月26日 (月)	8月30日 (月)	10:00~11:00	⑨ 働く障害者の権利擁護 ~支援者として知っておくべきこと~ 高貝 亮 (浜松総合法律事務所 弁護士)
		11:10~12:10	⑩ 精神障害の特性と職業的課題 野呂 耕助 (メンタルクリニック・ダダ 理事・臨床心理士)
		13:10~14:10	⑪ 企業における障害者雇用の取り組み 勝又 哲史 (ジャトコ株式会社 人事総務部 主担)
		14:20~15:20	⑫ 愛着障害の特性と就労支援 高林 真子 (マザリーカウンセリング 代表・公認心理士)
7月28日 (水)	9月1日 (水)	10:00~12:00 13:00~14:30	⑬ ジョブコーチ支援の実際 ~アセスメントからフォローアップまで~ 小松 邦明 (たかはま障がい者支援センター)
		14:40~15:40	⑭ ソーシャルスキルトレーニングの必要性 高林 真子 (マザリーカウンセリング 代表・公認心理士)
7月30日 (金)	9月3日 (金)	10:00~12:00	⑮ 静岡県ジョブコーチの説明・事例について 静岡県ジョブコーチ拠点代表
		13:00~14:30	⑯ グループワーク : テーマは⑮講座事例について 島田 江津子 (浜松NPOネットワークセンター&しずおか障害者就労支援ネットワーク ジョブコーチ)
		14:40~15:00	閉講式

障害者就労相談員配置事業（障害者働く幸せ創出センター）

1 要 旨

「障害者働く幸せ創出センター」の主要な機能である、就労に関する“ワンストップ相談窓口”の強化を図るため、センターに障害者就労相談員を配置し、障害者、事業所及び福祉施設等支援機関からの障害者就労に関する相談処理を行うとともに、適切な関係専門機関等へ繋ぐ。

2 事業の概要

(1) 配置人員

障害者就労相談員 鈴木 敏子 氏

(2) 業務の内容

月曜日～金曜日（祝日除く）の午前9時から午後6時まで

相談窓口電話番号：054-251-3515

ア 障害者（及びその家族）への支援

- ・就労中の障害者からの相談
- ・求職中の障害者からの相談

イ 事業主への支援

- ・雇用している障害者についての相談
- ・障害者雇用に関する相談（求人に関する相談、制度に関する相談）

※ 委託先 特定非営利活動法人 オールしずおかベストコミュニティ

3 実 績

(単位：件)

年度	相談件数	相談者別		形態別	
		障害者	事業所 (企業・施設等)	来 所	電 話
28年度	534	385	149	291	243
29年度	571	415	156	350	221
30年度	551	392	159	320	231
R元年度	810	491	319	419	391
R2年度	737	283	454	324	413
R3年度	752	225	527	335	417

※記載内容は、今年度、2つの事業を進める中でのさし当たっての目安となり。
今年度事業を進める中で、随時、調整する。

障害者雇用推進コーディネーターと職域拡大コーディネーター

1 役割分担

区分	雇用推進コーディネーター	職域拡大コーディネーター	
目的	法定雇用率達成のための新規雇用の創出		
	目標 475 人	目標 110 人	
人数	14 人（東部 5 中部 4 西部 5）	3 人（東部 1 中部 1 西部 1）	
必要な知識、能力	・ 障害者の採用支援経験のある方	・ 障害者の採用支援経験、かつ、定着支援の知識やスキルのある方（ジョブコーチ養成研修修了者（修了予定者含む。））	
業務内容	企業向け 求人開拓 （企業訪問）	・ 県内企業全般 【重点】 ・ 0 人雇用企業 ・ 43.5 人以上 45.5 人未満企業	・ 県内企業全般 【重点】 ・ あと 1 人雇用企業※ ¹ ・ 100 人以上企業 ・ 情報通信業 ・ 通勤困難地域企業
		・ 幅広い業務の切り出し	・ PC や就労支援機器等を活用した業務、テレワーク就労における業務の切り出し ※外部アドバイザーの活用
		・ 受け入れ体制、雇用管理に対する助言 ※外部アドバイザーの活用	
	採用支援	・ 職場見学や実習、採用活動の支援（助成金の活用提案）	
	定着支援	・ ジョブコーチ等への橋渡し、在職者スキルアップ訓練の勧奨	
	求職者向け 求職者への企業情報の提供	・ ナカポツ、特別支援学校、HW、福祉事業所等への訪問	・ ナカポツ、HW、福祉事業所（就労移行）、大学、専門学校等への訪問 ・ PC スキルをもつ求職者の掘り起こし（PC スキルテスト、求職者リストの作成、管理）
・ 求職者へ求人企業の情報を提供			
・ 求職者の状況に合わせた働き方を企業に提案			

2 連携方法

区分	内容	担当	
		雇用推進	職域拡大
求職者情報	単純作業での就労を希望する場合	○	雇用コードへ 情報提供※1
	PC等を使った職務での就労を希望する場合	○	○
	多様な働き方を希望する場合	職域コードへ 情報提供※1	○
求人情報	単純作業での雇用を希望する場合	○	雇用コードへ 情報提供※1
	PC等を使った職務で雇用を希望する場合	○	○
	多様な働き方での雇用を希望、検討する場合	職域コードへ 情報提供※1	○
実習先等の開拓	特別支援学校実習先の開拓	○※2	—
	職業訓練先の開拓		
アドバイザー派遣	精神保健福祉士の場合	○	
	社会保険労務士の場合		
	応援団企業の場合	○	
他機関との連携※3	ハローワーク	○	○
	障害者就業・生活支援センター	○	○
	福祉事業所	○	○
	特別支援学校	○	△※4
	職業訓練校、工科短期大学校	○	○
	ジョブコーチ	○	○

- ※1 必要に応じて、雇用推進コードと職域拡大コードが同行訪問する。
- ※2 特別支援学校の実習先や訓練校の訓練先の開拓依頼は、これまでと同様、雇用推進コードが担当する。ただし、多様な働き方での実習や訓練を希望する場合は、必要に応じて職域拡大コードへつなぐ。
- ※3 他機関との連携は、基本的にそれぞれのコーディネーターが必要に応じて訪問し、情報収集・情報提供を行う。
- ※4 特別支援学校の生徒については、基本的に2年生からの実習により就職先が内定するため、雇用推進コーディネーターが窓口となり、長期的な支援を行う。必要に応じて、職域拡大コーディネーターへつなぐ。